

英国洋上風力発電事業の風車試験完了について ～トライトンノール洋上風力発電事業～

2022年1月14日
関西電力株式会社

当社は、英国におけるトライトンノール洋上風力発電事業への参画を目的として、2018年8月13日、RWE Renewables社（旧：イノジー・リニューアブルズ・ユーカー・リミテッド社）と株式売買契約を締結しました。本事業は、英国東海岸の北海洋上に大型洋上風力発電機を90基（総発電容量約86万kW）建設するもので、2018年当時、日本の電力会社が参画した初の海外洋上風力発電事業でした。

[2018年8月13日お知らせ済み]

その後、2022年1月10日に本発電所の建設および風車試験※が完了し、現在、2022年中に予定している商業運転開始に向けて準備を進めています。商業運転開始時には、世界最大級の洋上風力発電所となる予定です。

※性能試験や安全試験等、連続稼動運転開始までに必要となる一連の動作試験

当社グループは、「ゼロカーボンビジョン2050」および中期経営計画に掲げるように、これまでに培った技術力や経験を活用しながら、引き続き、国内外におけるゼロカーボン化に貢献するエネルギー事業の推進に取り組んでまいります。

以上

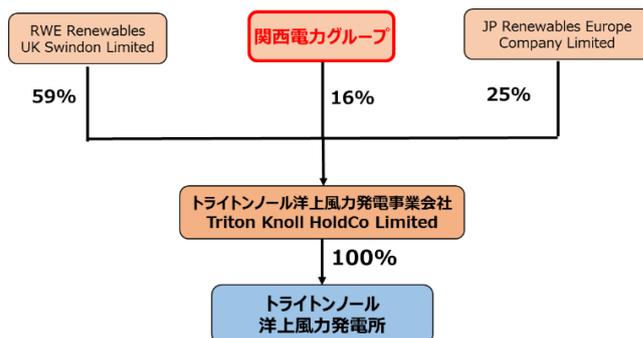
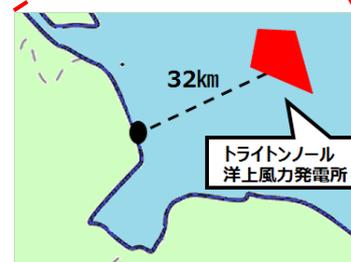
別紙1：英国トライトンノール洋上風力発電事業の概要

別紙2：当社の海外事業一覧

英国トライトンノール洋上風力発電事業の概要

- (1) 事業国：英国
- (2) 発電方式：洋上風力発電
- (3) 発電所・基数・出力：
 ・発電所：トライトンノール洋上風力発電所（北海洋上）
 ・基数：90基（ヴェスタス社製 9500kWタービン）
 ・合計出力：約86万kW
- (4) 出資者：
 ・RWE Renewables UK Swindon Limited ※1：59%
 ・JP Renewables Europe Company Limited ※2：25%
 ・関西電力グループ：16%
- ※1 本発電事業に関する既存の株主
 ※2 J-POWERが英国に設立した投資会社

【発電所所在地】



<関係会社の概要>

◇RWE Renewables UK Swindon Limited

代表者：最高経営責任者（洋上風力） Sven Utermöhlen(スヴェン・ウーターメーレン)
 所在地：Windmill Hill Business Park Whitehill Way Swindon, SN5 6PB, UK
 事業概要：再生可能エネルギー事業の開発・運営

◇電源開発株式会社（J-POWER）

代表者：代表取締役社長 渡部 肇史
 所在地：東京都中央区銀座六丁目15番1号
 事業概要：電気事業

◇関西電力株式会社

代表者：取締役社長 森本 孝
 所在地：大阪市北区中之島3丁目6番16号
 事業概要：電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業等

当社の海外事業一覧

＜稼動中案件：12件＞

件名	国名	概要	出力 (万 kW)	当社出資 比率	持分出力 (万 kW)
サンロケ水力 (1998.12～)	フィリピン	ダム式水力発電所	43.5	50%	21.8 ^{*1}
名間水力 (2005.3～)	台湾	流込式水力発電所	1.7	24%	0.4 ^{*1}
国光火力 (2006.12～)	台湾	ガスコンバインドサイ クル発電所	48.0	20%	9.6
ラジャマンダラ水力 (2012.2～)	インドネシア	流込式水力発電所	4.7	49%	2.3 ^{*1}
セノコ火力 (2008.9～)	シンガポール	ガスコンバインドサイ クル発電所	280.7	15%	42.1
ブルーウォーターズ火力 (2013.2～)	オーストラリア	石炭火力発電所	45.9	50%	22.9
ナムニアップ1水力 (2013.5～)	ラオス	ダム式水力発電所	29.0	45%	13.1 ^{*1}
ウェストデプトフォード火力 (2016.12～)	米国	ガスコンバインドサイ クル発電所	76.8	17.5%	13.4
ヒッコリーラン火力 (2017.8～)	米国	ガスコンバインドサイ クル発電所	100.0	30%	30.0
エヴァレイアー陸上風力 (2017.11～)	アイルランド	陸上風力発電所	22.3	24%	5.4 ^{*1}
アビエータ陸上風力 (2020.7～)	米国	陸上風力発電所	52.5	48.5%	25.5 ^{*1}
メドコパワー社合弁事業 5箇所(2021.4～)	インドネシア	ガス火力発電	20.2	36%	7.3
合計			725.3		193.8^{*2}

＜開発（建設）中案件（5件）＞

件名	国名	概要	出力 (万 kW)	当社出資 比率	持分容量 (万 kW)
タンジュンジャティB火力 (2022～運転開始)	インドネシア	石炭火力発電所	214.0	25%	53.5
トライトンノール洋上風力 (2022～運転開始)	英国	洋上風力発電所	85.7	16%	13.7 ^{*1}
モーレイイースト洋上風力 (2022～運転開始)	英国	洋上風力発電所	95.2	10%	9.5 ^{*1}
アラヤルヴィ陸上風力 (2023～運転開始)	フィンランド	陸上風力発電所	21.6	49%	10.6 ^{*1}
ピーパリンマキ陸上風力 (2022～運転開始)	フィンランド	陸上風力発電所	21.1	15%	3.2 ^{*1}
【参考】 セントジョセフ2号火力	米国	ガスコンバインドサイ クル発電所	(71.0)	(20%)	(14.2)
合計			437.6		90.5^{*2}

※1：再生可能エネルギー発電事業。海外における再生可能エネルギー発電事業の持分容量は、合計105.5万kW。

※2：関西電力の海外事業における持分容量の合計は284.3万kW。

<送電事業の参画案件：1件>

件名	国名	概要	送電容量 (万 kW)	当社持分
ノイコネクト英独連系線 (2018.2~)	英国・ドイツ	国際連系送電線	140	18.3%

<配電・小売事業の参画案件：2件>

件名	国名	概要	設備概要	当社持分
ニュークラークシティ 配電・小売事業 (2019.4~)	フィリピン	配電網の構築、 保守および電力小売	送電線、変電所、 地中配電線、 スマートメーター	9.0%
エレクトリシティ・ ノース・ウエスト社 (ENW社) 配電事業 (2019.7~)	英国	英国中西部で約 240万軒(約500 万人)の顧客への 配電事業	架空線 約12,700km、 地中線 約44,700km 変電所 96箇所	22.04%

